

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表：令和6年2月20日

事業所名：児童発達支援ハウスかるがも

保護者等数(児童数) 22 回収数 22 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	1				今後も、子ども達の発達面や情緒面に合わせた環境配慮を行えるように配慮していきます。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22				・新しい先生方も入られて、とても心強いです。	職員配置の充実や、専門性を高められるように定期的な研修を行い自己研鑽に努めています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22				・イラストや部屋の名前等で子ども達にも分かりやすくなっている。	生活空間を子ども達にも分かりやすく提示することで、スムーズな活動移行を目指しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22				・いつも清潔で、季節の飾りやインテリアなど、工夫や配慮を感じています。心地よいです。		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21			1		保護者に定期的な面談を行い、ニーズを把握し、子どもの発達に合わせた計画を作っています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21				1	・「ガイドライン」の中身がよく知らなかったのでもわかりませんが、子どもの支援に必要な内容はよく設定して頂いていると思います。	児童発達支援ガイドラインに基づき、子どもの個々のニーズや発達段階に合わせた計画や支援内容を具体的に策定して実施しております。活動の意図を今後も保護者や子ども達に分かりやすく提示していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22						
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	2				・子どもも毎日楽しそうに通っています。 ・毎回内容を変えてあり、季節を感じる遊びや活動も取り入れてある。 ・写真や持ち帰る作品を見て、色々な経験をさせて頂けていることがよく分かります。 ・子どもがクッキングを楽しみにしているので、定期的であればより嬉しいです。	今後も子どもたちや保護者の方々に楽しさや達成感や満足感を感じて頂けるように工夫しています。また、子ども達の活動を通して、保護者とも交流を図り子ども達のことについて深く知る機会を設けています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	1	2	4		・保育園と連携して見守ってくれています。本人のコミュニケーション能力もあがってきています。 ・活動上、「他の園との交流」はなくて仕方がないと思います。	並行通園している保育園や幼稚園とも連携を図っていきたく思います。また、未就園児に対しても交流の機会をどのように設定できるか検討していきます。
保護者 への 説明 等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22				・私でもわかりやすく説明してくださっています。		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20	1		1		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら丁寧に伝えていきます。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	22					・参加できないことも多いですが、いつも興味深いテーマで参加したいと思っています。 ・講習は元より、親同士でじっくり話せる機会があるのが本当に有り難いです。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	20	1	1			・母子通園の際に、最近の家庭での様子を聞いてくれたり、かるがもでの様子を伝えてもらっている。	母子通園の時間や連絡帳などのツールを使って情報共有や子どもの現状についての共通理解を図っていきたくたい。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22					・少しずつですが成長しています(言語)。その様子を細かく教えてくれます。 ・トイトレで悩んでいる時に真剣に一緒に考えてくださって嬉しかったです。 ・時間を作ってください、良い面もそうでない面もしっかり伝えてくださる点があります。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	3			1	・あまり参加はできないのですが、寄り添ってくださる会を開いてくださって有り難いです。 ・他の保護者の方と、あまり話をしたことがないため。 ・ベアトレで合うお母さん、合わないお母さんお父さんともじっくり話ができる「活動中のミニベアトレ」が親のリフレッシュ時間になってとても助かっています。	ペアレントトレーニングや日頃の活動中に行うミニベアトレの時間を通して保護者同士の交流や連携を深めて行けるよう支援していきたくたい。また、保護者同士の繋がりが深まるようグループワークや雑談の時間も設けていきたくたい。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22					・いつも急な予定変更も丁寧に対応して下さい、ありがとうございます。	今後も、一人ひとりに合わせた丁寧な対応を行いたい。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22					・とても細やかにサポートして頂いています。	意思疎通や情報伝達がスムーズにいくように努めていきたくたい。
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1				・インスタグラムでより活動の内容を知ることができて良かった。	おたよりやブログ、インスタグラム等での情報提供をより充実させていくとともに、ご家庭にも周知していきたくたい。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	22					
非常時 等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	16		2	4		施設のマニュアルを保護者に開示しながら理解を深めていけるように努めていきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	1	1	4	・避難訓練を実施したことなど「かるがもだより」に載せてもらえると、親も知れると思います。	月に一度の避難訓練を開示して内容の理解を深めています。
満足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	22				・かるがもの日は「かるがも！」と楽しみにしているようです。 ・場所、先生方、お友達に会えることを楽しみにしています。 ・楽しみにしていますし、楽しかった～と帰ってきてくれます。 ・いつもにこにこで話してくれます。	今後もより子どもや保護者に寄り添いながら丁寧な支援を行っていきたい。
	23 事業所の支援に満足しているか	22				・いつもありがとうございます。温かい支援が心の支えとなります。 ・これからも通わせたいです。よろしくお願いします。 ・子ども親も「かるがも」が心の支えに、先生達の温かさが心地よく感じています。いつもありがとうございます。	今後も利用者やその家族にとってどのような支援が必要であるかを検討しながら丁寧なサービス提供に努めたい。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和6年2月20日

事業所名:児童発達支援ハウスかるがも

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・足の不自由な方の為に手すりを設置してある。 ・個別ルームや分離室、保育室等、場面や状況に合わせて使い分けている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		活動のねらいや、個々の目標を設定し活動後に振り返りを行っている。	PDCAサイクルのCとAを意識し、よりよい支援につなげていきたい。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意見や質問に対して業務改善に繋げながら適切な運営を行いたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・定期的に行っている。 ・短い時間でも研修に充てるなど、研修の機会は多いと感じる。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		丁寧に聞き取りを行い、ニーズを引き出していけるように努めている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		その日の参加メンバーに合わせて活動内容を見直し、実行している。	活動内容は月単位で計画を立てているが、似たような内容にならないように配慮する。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼でその日の内容等を確認し、職員間で共有している。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		振り返りで自分自身の反省にも繋がられ、有意義な時間となっている。	
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		定期的に関係機関との連携を行い、情報共有に努めている。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要に応じて連携を図っている。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		支援内容等の情報共有と相互理解を図りながら利用者への支援を行っている。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		助言や研修を通して他事業所との交流を図っている。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・活動やイベントへの兄弟の参加がよくある。 ・保育園等に在籍している子どもたちは交流の機会がある。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		子育て会議には積極的に参加している。	自立支援協議会へ参加する機会がないが、HP等で議事録を確認している
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		定期的に関係機関との連携を行い、現状把握を行っている。	
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		・年間計画を立て、ペアレントトレーニングを実施している。 ・定期的に行う事で、保護者同士の関わりも深くなっている。		
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		半年ごとにモニタリングを行い、保護者から同意を得ている。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		定期的な面談を行い、保護者の悩みや相談を積極的に受けている。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者同士の繋がりを深める活動を積極的に行っている。	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		職員間で、迅速・丁寧に対応している。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月おたよりを通して活動の予定や振り返りを提示している。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		入職時に個人情報についての契約を交わし、情報漏洩のないように対策を行っている。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		感染症等で地域の方々との交流を持てなかったため、状況をみながら再開していきたい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		月に一回避難訓練を行っている。振り返りを行う。また、全員が担当職員としており誰でも対応ができるようにしている。	保護者への周知に対して必要に応じて訓練の様子などを情報公開を行う。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に一回避難訓練を行っている。振り返りを行う。また、全員が担当職員としており誰でも対応ができるようにしている。	緊急時の対応について再度、職員間で周知していきたい。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		服薬やてんかん発作等の子どもがいない。	てんかん発作等に対応出来るように周知したい。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・アレルギーの子がいない。 ・事前に確認し対応している。除去食は持参して頂いている。	アレルギーの対応について周知しておく。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		常に事務所内で共有を図っている。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的に必ず行っている。担当職員は毎年、研修を受講している。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		定期的に必ず行っている。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)